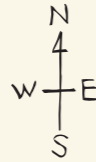
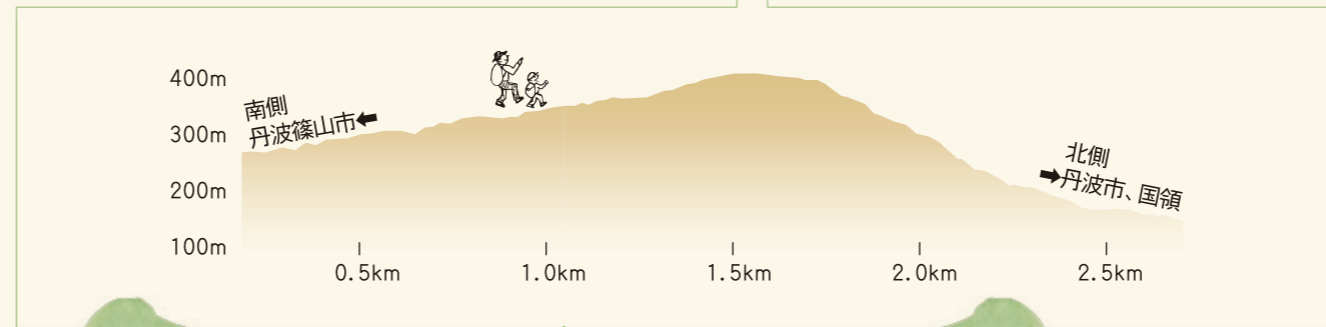
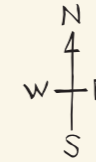


Overview



Access Map



瓶割峠
ホームページ



制作：瓶割峠プロジェクト推進連絡会
協力：国領自治会、国領自治協議会、一般財団法人大山振興会
デザイン：ワタナベ・カンパニー

文化11年には、測量家の伊能忠敬もこの地を訪れ、「国領」「小多利」といった地名が詳細な地図として記録に残されました。いまあなたが眺めているこの景色の中には、一つの海へと分かれる水の流れ、そしてはるか天橋立を目指した巡礼者たちの足跡が、一本の道となって今も息づいています。

眼下の集落からまっすぐ北へと伸びる道は「なりあい街道」と呼ばれています。これは、西国三十三所巡礼の第28番札所「成相寺(天橋立)へ」と続く祈りの道であり、かつてこの場所には、白装束に身を包み、鈴の音を響かせながら歩くお遍路さんの姿がありました。ここ国領は、宿場町として、活気に満ちあふれていたのです。

巡礼の願いが続く「なりあい街道」

あまりの峻険さと屈曲の多さに、荷車で運搬していた売り物の瓶が相次いで転落・破損したという伝承に由来した「瓶割峠」という名称は、当時の物資輸送の過酷さと、それを乗り越えようとした先人たちの歩みを今に伝えています。

この峠を含む尾根筋は日本列島の背骨とも言える「中央分水嶺」の一部を形成しています。正面の谷を流れる「竹田川」は日本海へと向かい、峠を越えた丹波篠山市側の河川は加古川水系となり、瀬戸内海へと向かいます。

この峠道は「兵庫県道138号追入市島線」として公道に指定されており、県の管理下にあります。明治32年に阪鶴鉄道(現在のJR福知山線)が開通する以前は大阪・福知山間を結ぶ陸上交通の要衝として、人々の往来が絶えることはありませんでした。

往時の要衝瓶割峠(かめわりとうげ)

瓶割峠は、西国33ヶ所の巡礼道の要所です。

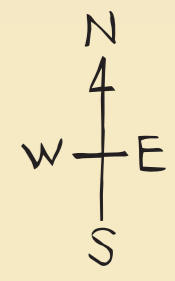


瓶割峠

ウォーキング
マップ



全長2.5km
標高差250m。
ゆっくり歩いて、
1時間くらい。



福知山

丹波市
↑
丹波篠山市
↓

鬼の架け橋
まで尾根を歩く
チャレンジ
ルートも。



金山・鬼の架け橋

旧鐘ヶ坂トンネル(昭和)
旧鐘ヶ坂トンネル(明治)

鐘ヶ坂トンネル(平成)

新道(尾根ルート)

旧道(谷ルート)

Route176

追入地区

moCCA

→大阪

国領温泉
ビジター入浴も

国領地区

長谷大池

獣柵ゲート

展望スポット

太子堂跡
お弁当スポット

瓶割峠
尾根道との十字路

ところどころ
崩落あり
非推奨ルート

獣柵ゲート
開けたら閉めて
おきましょう

瓶割峠は、
西国33ヶ所の
巡礼道の
要所です。

